

# 高橋(八学大)「結果で応える」

## ドラフト1位巨人が指名あいさつ

25日に行われたプロ野球新人選手選択会議(ドラフト会議)で、八戸学院大の高橋優貴投手を1位指名した巨人のスカウト担当者が30日、同大を訪れ、指名あいさつを行った。高橋は「いよいよプロになるんだ

という実感が湧いた。注目してもらっている分、結果で応えたい」と意気込みを披露した。

巨人からは長谷川国利スカウト部長、柏田貴史スカウトが訪れ、高橋や硬式野球部の正村公弘監督らと懇

談。現在の体調や大学4年間の野球生活などについて会話を交わした他、ドラフト会議で原辰徳監督が身に着けていたピンバッジと、監督のサイン入りのIDパスが高橋に贈られた。あいさつの後の記者会見



柏田貴史スカウト(左)から原辰徳監督のIDパスを受け取る高橋優貴投手=31日、八戸学院大

で、柏田スカウトは「直球のスピードと変化球の切れが光る選手。大学4年間、故障なく投げ続けた体の強さも魅力」と評価。「太く長い野球人生を歩んでもらいたい」と期待を寄せた。高橋は「心身共に、プロとしてはまだまだ。けがをしない体づくりから徹底し、将来的には球界を代表する左腕として長く活躍したい」と抱負を述べた。

正村監督は25日のドラフト会議後、電話で原監督と話をしたといい、「(高橋を)即戦力として期待している」と言葉を掛けられたという。取材に対し、「早く1軍に上がり、けがなく過ごしてくれればうれしい」と話していた。

球団によると、高橋は11月23日に東京ドームで開催される「ジャイアンツ・ファンフェスタ2018」に新入団選手として参加し、初めてファンの前に姿を見せるという。それまでに仮契約などを行う予定だが、日程などは未定。

(里村静、金濱千優希)